

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2015-84779(P2015-84779A)

【公開日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-030

【出願番号】特願2013-222885(P2013-222885)

【国際特許分類】

A 6 1 H 15/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 15/00 3 4 0 B

A 6 1 H 15/00 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月15日(2016.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回転体(14)には、肌面に回転刺激を付与する少なくとも1個の押圧体(15)が設けられており、

押圧体(15)は、回転体(14)の回転軸心方向に突出する状態で設けられており、

回転体(14)から突出する押圧体(15)の先端部(15a)または先端部(15a)に連続する周面部(15b)により肌面に回転刺激を付与できることを特徴とする美容機器。

【請求項 2】

回転体(14)には、肌面に回転刺激を付与する押圧体(15・155)が設けられており、

回転体(14)の回転平面には、少なくとも1個の押圧体(155)が設けられており、

、

回転体(14)の回転周面には、少なくとも1個の押圧体(15)が設けられており、

回転体(14)の回転平面から突出する押圧体(155)または回転体(14)の回転周面から突出する押圧体(15)により肌面に回転刺激を付与できることを特徴とする美容機器。